

平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月8日

上場会社名 コーアツ工業株式会社

上場取引所 東証二部・福証

コード番号 1743 URL <http://www.koatsuind.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 三郎

問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西 成人 TEL (099) 229-8181

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績 (平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	6,965	2.5	366	1.2	380	1.6	289	△ 16.2
29年9月期第3四半期	6,793	27.2	362	356.1	374	258.0	345	-

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 275百万円 (△29.1%) 29年9月期第3四半期 388百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整 後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	381.57	-
29年9月期第3四半期	454.91	-

(注) 平成29年4月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	11,446	6,519	57.0
29年9月期	11,080	6,282	56.7

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 6,519百万円 29年9月期 6,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	-	0 00	-	50 00	50 00
30年9月期	-	0 00	-	-	-
30年9月期 (予想)	-	-	-	50 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の 連結業績予想 (平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,872	△ 3.1	224	△ 29.0	215	△ 32.4	245	△ 17.6	323.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無
- ④修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期3Q	760,000株	29年9月期	760,000株
② 期末自己株式数	30年9月期3Q	1,743株	29年9月期	1,640株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期3Q	758,313株	29年9月期3Q	758,565株

(注) 平成29年4月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日本銀行による財政・金融緩和政策の継続により、企業業績や雇用環境は回復基調で推移しているものの、個人消費は将来不安から伸び悩みが見受けられます。また米国の保護主義的な政策変更や、北朝鮮問題等による影響など、依然として先行き不透明な状況であります。

建設業界におきましては、各種災害復興関連事業や既存インフラの補修・補強関連事業等は堅調に推移しているものの、引き続き受注物件の獲得競争や業界の慢性的な人手不足、労務費・資材購入費の高騰等も影響し、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は当期経営基本方針として「挙社一致、わが社の働き方改革の推進力を、より良い受注と生産性向上を目指すことより、発揮する。」を掲げ、鋭意努力してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、69億65百万円と前年同四半期に比し1億72百万円（2.5%増）増収となりました。売上高の増加に伴い、経常利益は3億80百万円と前年同四半期に比し5百万円（1.6%増）増益となりましたが、法人税等の負担増により親会社株主に帰属する四半期純利益は2億89百万円と前年同四半期に比し55百万円（16.2%減）減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

a. 建設事業

当第3四半期連結累計期間における建設事業の完成工事高は、55億26百万円（前年同四半期比0.1%増）となりました。完成工事高の増加により、営業利益は6億32百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。

b. コンクリート製品事業

当第3四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の売上高は、12億37百万円（前年同四半期比16.9%増）となりました。製造原価の上昇により、営業損失は10百万円（前年同四半期は営業利益19百万円）となりました。

c. 不動産事業

当第3四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は、87百万円（前年同四半期比40.6%増）となりました。売上高の増加により、営業利益は36百万円（前年同四半期比160.9%増）となりました。

d. 売電事業

当第3四半期連結累計期間における売電事業の売上高は、78百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。売上高の増加により、営業利益は26百万円（前年同四半期比13.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は114億46百万円で、前連結会計年度末に比し3億65百万円増加しました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金等が4億81百万円増加したことによるものであります。

負債は49億27百万円で、前連結会計年度末に比し1億28百万円増加しました。主な要因は1年内返済予定の長期借入金が1億41百万円、長期借入金が1億39百万円減少したものの、未成工事受入金が4億58百万円増加したことによるものであります。

純資産は65億19百万円で、前連結会計年度末に比し2億37百万円増加しました。主な要因は利益剰余金が2億51百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の業績予想につきましては、平成29年11月10日に公表しました「平成29年9月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	530,141	649,174
受取手形・完成工事未収入金等	2,207,693	2,689,508
販売用不動産	94,386	94,386
未成工事支出金	120,338	71,365
商品及び製品	146,500	94,313
仕掛品	5,866	3,640
材料貯蔵品	34,626	28,395
その他	274,496	218,285
流動資産合計	3,414,050	3,849,069
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,256,002	1,206,933
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	721,781	689,118
土地	4,098,905	4,095,116
リース資産(純額)	250,400	227,675
建設仮勘定	4,172	75,793
有形固定資産合計	6,331,262	6,294,636
無形固定資産	29,539	27,114
投資その他の資産		
投資有価証券	1,075,197	1,041,444
その他	493,365	497,000
貸倒引当金	△262,513	△262,478
投資その他の資産合計	1,306,049	1,275,966
固定資産合計	7,666,852	7,597,717
資産合計	11,080,902	11,446,786

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,296,987	2,362,009
短期借入金	51,000	—
1年内返済予定の長期借入金	361,885	219,997
未払法人税等	116,652	29,012
未成工事受入金	178,642	636,741
完成工事補償引当金	9,800	7,200
工事損失引当金	21,520	6,604
賞与引当金	131,013	126,857
災害損失引当金	38,118	3,175
その他	301,169	387,059
流動負債合計	3,506,791	3,778,657
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	751,800	612,060
その他	340,304	336,743
固定負債合計	1,292,104	1,148,803
負債合計	4,798,895	4,927,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	3,544,051	3,795,484
自己株式	△4,805	△5,144
株主資本合計	6,136,745	6,387,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124,688	101,229
退職給付に係る調整累計額	20,573	30,256
その他の包括利益累計額合計	145,261	131,486
純資産合計	6,282,007	6,519,326
負債純資産合計	11,080,902	11,446,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	6,793,649	6,965,896
売上原価	5,803,014	5,922,140
売上総利益	990,635	1,043,756
販売費及び一般管理費	628,344	677,112
営業利益	362,290	366,643
営業外収益		
受取利息	94	155
受取配当金	7,320	7,675
受取賃貸料	7,490	7,487
受取保険金	9,792	6,279
その他	6,144	8,430
営業外収益合計	30,842	30,029
営業外費用		
支払利息	11,929	9,176
支払保証料	6,319	5,202
その他	457	1,883
営業外費用合計	18,706	16,261
経常利益	374,426	380,411
特別利益		
固定資産売却益	17,777	1,195
特別利益合計	17,777	1,195
特別損失		
固定資産売却損	1,600	1,320
固定資産除却損	10,239	0
子会社株式売却損	—	1,536
災害による損失	6,304	—
災害損失引当金繰入額	1,200	—
特別損失合計	19,343	2,856
税金等調整前四半期純利益	372,860	378,750
法人税、住民税及び事業税	78,832	55,663
法人税等調整額	△51,056	33,735
法人税等合計	27,775	89,399
四半期純利益	345,085	289,351
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	345,085	289,351

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	345,085	289,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,336	△23,458
退職給付に係る調整額	20,425	9,682
その他の包括利益合計	43,762	△13,775
四半期包括利益	388,847	275,576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	388,847	275,576
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第3四半期連結累計期間において、さつま郷本舗株式会社の株式をすべて譲渡したことにより子会社に該当しなくなったため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産事業	売電事業	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	5,522,322	1,058,306	62,344	77,857	6,720,831	72,817	-	6,793,649
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	80,709	1,253	-	81,963	1,107	△83,070	-
計	5,522,322	1,139,016	63,598	77,857	6,802,794	73,925	△83,070	6,793,649
セグメント利益	562,809	19,587	13,973	23,164	619,535	14,129	△271,374	362,290

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおり
ます。

2. セグメント利益調整額△271,374千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産事業	売電事業	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	5,526,234	1,237,482	87,657	78,091	6,929,466	36,430	-	6,965,896
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	110,403	1,243	-	111,647	869	△112,516	-
計	5,526,234	1,347,886	88,901	78,091	7,041,113	37,299	△112,516	6,965,896
セグメント利益 又は損失(△)	632,360	△10,665	36,452	26,343	684,490	1,896	△319,743	366,643

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおりますが、平成30年6月1日付で食品事業を営んでおりましたさつま郷本舗株式会社の全株式を譲渡したため、譲渡日であります平成30年6月1日以降につきましては、連結の範囲から除外しております。

2. セグメント利益調整額△319,743千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。